

第80回国民スポーツ大会バドミントン競技北海道予選会 兼 令和8年度北海道体育大会バドミントン競技会 開 催 要 項

1. 主 催 (公財)日本スポーツ協会、(公財)北海道スポーツ協会
2. 主 管 北海道バドミントン協会、釧根地区バドミントン協会
3. 後 援 スポーツ庁、北海道、釧路市、北海道教育委員会、釧路市教育委員会
一般財団法人釧路市スポーツ協会
4. 期 日 令和8年5月14日(木)～17日(日)
5. 会 場 ウインドヒルくしろスーパーアリーナ
〒085-0064 釧路市広里18 TEL0154-38-9800
6. 種 目 少年男女ダブルス・シングルス、成年男女ダブルス・シングルス 計8種目
7. 競 技 日 程

5月14日(木)	公式練習	9:30～13:30	
	開会式	13:50(予定)	
	競技開始	14:30(予定)	少年男女複(1回戦)
5月15日(金)	競技開始	9:10	少年男女複、成年男女複 成年男子単(1回戦)
5月16日(土)	競技開始	9:10	少年男女単、成年男子単・複 成年女子単
5月17日(日)	競技開始	9:00	少年男女単、成年男女単
8. 競 技 規 則 2026年度(令和8年度)(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。ただしスコアリングシステムは、「代替スコアリングシステム」の「15点×3ゲーム制」で実施する。
9. 競 技 方 法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦を行う。
10. 使用用具・用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用具・用器具及び2026年度(令和8年度)第1種検定合格シャトルを使用する。
11. 参 加 資 格
 - (1) 日本国籍を有する者で、国民スポーツ大会に参加する意志があること。但し、次の者については、日本国籍を有しない者についても参加できる。
 - ① 在留資格が永住者である者。
 - ② 学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、在留資格が就学生、家族滞在については大会実施要項が定める申し込み締め切り時に1年以上在籍していること。在留資格が留学生の場合は参加できない。
 - (2) 北海道に令和8年4月30日以前から引き続き居住、勤務又は通学(大学生は除く)している者。但し、次の者はこの限りではない。
 - ① 成年の選手が属する都道府県として「ふるさと」を選択する場合。
 - ② 少年の選手が「一家転住」した場合。
 - (3) 特別大会または第79回大会(都道府県大会およびブロック大会を含む)において監督または選手として他の都府県から出場したものは、次の場合を除いて出場することができない。
 - ① 学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。
 - ② 結婚または離婚に関わる者。
 - ③ ふるさと選手制度を活用する成年選手。
 - ④ 一家転住に関わる少年選手。

- (4) 令和8年度北海道バドミントン協会会員で地区負担金を納入した地区協会に所属し、下記の条件に該当する者。
- ①北海道バドミントン協会推薦者、又は各地区協会推薦者。
 - ②少年種目に参加する者は平成20年4月2日以降に生まれた者。但し、中学生以下の生徒及び児童は参加できない。(強化委員会が推薦する中学3年生は除く)
 - ③成年種目に参加する者は平成20年4月1日以前に生まれた者。
- (5) 成年種目に参加する者は、参加数制限はないが、少年種目については次表の割当数と記載の推薦選手とする。但し、割当数に棄権があった場合は主管協会が補充できる。

地区協会名	函館	室蘭	苫小牧	小樽	札幌	南空知	北空知	旭川	名寄	北見	十勝	釧根	開催地	計
割当数	5	3	3	3	8	3	3	5	3	3	5	4	1	49

《少年種目推薦選手》*複では下記推薦選手でのペアの変更を認める。

- 男子ダブルス 木村 友翔③・竹村 怜斗③(帯広大谷)、櫻田 琉晟②・若林 辰樹②(帯広大谷)
 杉森 洸珀③・竹山 凌平③(帯広大谷)、河野 颯汰③・吉田 一咲③(帯広大谷)
 原田 翔斗③・木村 颯介③(札幌龍谷学園)、奥村 啓太③・末村 豪羽③(札幌龍谷学園)
 篠原 泉輝③・関野 光流③(札幌龍谷学園)、丹羽 驍③・後藤 瑛翔③(大谷室蘭)
 松下 一誠①・青木 一馬①(白 糠)
- 女子ダブルス 三島 美誉③・中村 悠良③(旭川商業)、熊谷 彩月③・原田 麻央③(旭川実業)
 神野 花奏③・池沢 花恋②(旭川龍谷)、豊嶋彩衣心②・岡田 萌愛②(旭川商業)
 賀川 柚音③・木下明香里③(とわの森三愛)、齋 ひな③・大西紗李亜②(とわの森三愛)
 宮平 琉花③・木村 朱里③(北星学園女子)、織本 知夏②・阿部 未紀②(とわの森三愛)
- 男子シングルス 木村 友翔③(帯広大谷)、櫻田 琉晟②(帯広大谷)、時田 弥人②(旭川実業)、河野 颯汰③(帯広大谷)
 原田 翔斗③(札幌龍谷学園)、篠原 泉輝③(札幌龍谷学園)、遠藤 大史②(札幌龍谷学園)
 末村 豪羽③(札幌龍谷学園)、松下 一誠①(白 糠)
- 女子シングルス 豊嶋彩衣心②(旭川商業)、熊谷 彩月③(旭川実業)、池沢 花恋②(旭川龍谷)、原田 麻央③(旭川実業)
 齋 ひな③(とわの森三愛)、南部未央里③(とわの森三愛)、後藤 倫②(とわの森三愛)
 木村 朱里③(北星学園女子)

12. 参加料 少年一人1種目 3,000円、成年一人1種目 3,500円
 道スポーツ協会国スポ納入金 2,000円、傷害保険料 1,000円(道スポーツ協会に納入)
13. 申込締切日 令和8年4月22日(水)必着のこと。
 ただし、地区予選が終了していない地区は、必ず大会事務局に予め連絡のこと。
14. 申込方法 参加申込書、参加申込集計表に必要事項を記入し、各協会で一括し、下記大会事務局にデータと郵送で申し込むこと。また、参加料も各協会一括し、下記口座に振り込むこと。
 (申込先) 〒085-0035 北海道釧路市共栄大通 5-2-1F Tビル 4F
 釧根地区バドミントン協会 大会事務局(宛)
 (TEL090-1647-5483・FAX 0154-64-5234)
 (e-mail: senkonbad@snow.plala.or.jp)
 (参加料振込先) 釧路信用金庫 桜ヶ岡支店(店番 014)
 口座番号 1133187
 口座名義 釧根地区バドミントン協会 大会事務局長 谷口秀生
15. 組合せ 令和8年4月26日(日) 11:00から札幌市産業振興センターにおいて関係者立合いの上大会レフェリー(競技役員長)・北海道バドミントン協会競技委員がシード法により行う。
16. 表彰 各種目とも第3位まで表彰する。
17. 宿泊 本大会は宿泊の斡旋はありません。

18. 備考
- (1) 北海道バドミントン協会「国スポ選考基準」により、国スポ北海道選手を決定する。
 - (2) 全国大会は、令和8年10月11日(日)～10月14日(水)青森県黒石市で行われる。
 - (3) 選手は、大会運営規程第23条により審査合格品ウェアを着用し、背面表示を義務づける。その他の表示については第24条の範囲内とする。
 - (4) 敗者審判制(主審および線審2名)とします。ご協力お願いします。
〔少年の試合の場合〕
 - 主審は監督(顧問)、線審は敗者選手とします。ただし、事情により主審を担当できない場合は、開催地一般または準3級資格保有開催地高校生(2回戦迄)で補充(担当)します。線審が不足する場合は、開催地補助生徒で補充(担当)します。〔成年の試合の場合〕
 - 主審は敗者選手、線審はそのチームで担当願います。ただし、事情により主審を担当できない場合は、開催地一般で補充(担当)します。線審が不足する場合は、開催地補助生徒で補充(担当)します。
 - (5) 14日の公式練習は9:30からの予定です。(別紙公式練習コート割当参照)
 - (6) 大会期間中のアリーナ開館時間は8:00です。
 - (7) 参加申込書に記載された個人情報、本大会の運営目的に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。



この事業は、競輪の補助を受けて実施します。
競輪の補助事業